



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月3日

上場会社名 OKK（大阪機工株式会社） 上場取引所 東
 コード番号 6205 URL <http://www.okk.co.jp>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）井関 博文
 問合せ先責任者 （役職名）取締役上席執行役員管理本部長 （氏名）高原 宏幸 TEL 072-771-1158
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第3四半期 | 15,549 | △13.8 | 277 | △72.3 | 667 | △40.2 | 638 | △10.2 |
| 25年3月期第3四半期 | 18,040 | 2.6 | 1,000 | 38.0 | 1,115 | 138.3 | 710 | 59.4 |

（注）包括利益 26年3月期第3四半期 926百万円（42.7%） 25年3月期第3四半期 649百万円（△45.0%）

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第3四半期 | 8.07 | — |
| 25年3月期第3四半期 | 8.99 | — |

（2）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年3月期第3四半期 | 45,014 | 20,262 | 45.0 |
| 25年3月期 | 44,850 | 19,495 | 43.5 |

（参考）自己資本 26年3月期第3四半期 20,262百万円 25年3月期 19,495百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | 2.00 | 2.00 |
| 26年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 26年3月期（予想） | — | — | — | 2.00 | 2.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 22,500 | △7.6 | 800 | △45.4 | 800 | △49.3 | 400 | △63.1 | 5.06 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年3月期3Q | 81,465,568株 | 25年3月期 | 81,465,568株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期3Q | 2,387,250株 | 25年3月期 | 2,374,725株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 26年3月期3Q | 79,084,368株 | 25年3月期3Q | 79,094,795株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|-----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | P 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | P 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | P 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | P 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | P 2 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | P 2 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | P 2 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | P 2 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | P 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | P 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | P 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | P 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | P 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | P 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では金融政策にも支えられ製造業を中心に堅調に推移し、欧州においても債務問題に伴う長期低迷から成長率がプラスに転じるなど回復の兆しが見えました。しかし、アジアにおいては中国その他新興国経済の減速により力強さに欠ける展開となりました。一方、国内経済につきましては、円高の是正、株価の回復などにより景況感は改善したものの、实体经济の回復までには繋がらず低迷が続いていましたが、昨年後半より企業の設備投資が上向き、受注環境に穏やかな回復傾向がみられました。

このような状況下、当社グループは、今年度から新中期経営計画「NEXT STAGE 100」をスタートさせ、全ての事業基盤を強化・拡充することを基本テーマとして、業績向上に取り組みました。具体的には、生産基盤の拡充を目的として、主力工場の再構築と設備の更新を進めております。さらに、製造原価の徹底した低減を目的として、生産効率の向上、海外調達の拡大や部品共通化なども含めた一層のコストダウンを進めました。さらに、製品競争力の向上、付加価値の向上、基幹技術の向上を開発方針の三本柱として新機種の開発にも取り組みました。

主力の工作機械部門につきましては、9月に自動車や一般産業機械などの量産部品加工市場をターゲットに、コストパフォーマンスを迫及した横形マシニングセンタHMC400を開発し、米国やアジアを中心としたボリュームゾーン市場での販売を開始しました。この最新鋭機種を含めた3機種を9月にドイツのハノーバーで開催されたEMOショーへ出展、あわせて、国内外の展示会にOKKのブランド力である重切削機を中心に展示し、拡販に努めました。受注環境では、国内は、第1四半期の設備投資が低水準で推移しましたが、第2四半期以降は回復傾向がみられます。海外は、期間を通じて米国が堅調に推移し、欧州においても持ち直しがみられましたが、アジアでは中国その他新興国の回復が遅れております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、15,549百万円（前年同期比13.8%減）となり、営業利益は277百万円（前年同期比72.3%減）、経常利益は667百万円（前年同期比40.2%減）、四半期純利益は638百万円（前年同期比10.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は45,014百万円となり、前連結会計年度末と比較して163百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の増加294百万円、たな卸資産の増加288百万円、有形固定資産の増加286百万円、受取手形及び売掛金の減少743百万円などによるものであります。

負債は24,752百万円となり、前連結会計年度末と比較して602百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少579百万円、借入金の減少123百万円、リース債務の増加136百万円などによるものであります。

純資産は20,262百万円となり、前連結会計年度末と比較して766百万円の増加となりました。これは主に、四半期純利益の計上638百万円、その他有価証券評価差額金の増加206百万円、配当金の支払による減少158百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期連結業績予想につきましては、現時点においては平成25年9月30日公表いたしました数値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日) |
|--------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,407 | 5,579 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,524 | 5,780 |
| たな卸資産 | 9,676 | 9,964 |
| その他 | 498 | 390 |
| 貸倒引当金 | △39 | △27 |
| 流動資産合計 | 22,067 | 21,687 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 15,423 | 15,430 |
| その他(純額) | 4,408 | 4,687 |
| 有形固定資産合計 | 19,831 | 20,118 |
| 無形固定資産 | 179 | 145 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,420 | 2,714 |
| その他 | 367 | 363 |
| 貸倒引当金 | △15 | △15 |
| 投資その他の資産合計 | 2,772 | 3,062 |
| 固定資産合計 | 22,783 | 23,326 |
| 資産合計 | 44,850 | 45,014 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 5,233 | 4,654 |
| 短期借入金 | 6,904 | 7,603 |
| 未払法人税等 | 144 | 42 |
| 賞与引当金 | 235 | 51 |
| 製品保証引当金 | 53 | 47 |
| その他 | 1,079 | 1,203 |
| 流動負債合計 | 13,649 | 13,602 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 100 | 100 |
| 長期借入金 | 2,705 | 1,882 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 5,261 | 5,261 |
| 退職給付引当金 | 3,109 | 3,086 |
| その他 | 528 | 817 |
| 固定負債合計 | 11,705 | 11,149 |
| 負債合計 | 25,354 | 24,752 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,283 | 6,283 |
| 資本剰余金 | 1,455 | 1,455 |
| 利益剰余金 | 2,877 | 3,357 |
| 自己株式 | △527 | △529 |
| 株主資本合計 | 10,088 | 10,566 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 493 | 700 |
| 土地再評価差額金 | 9,023 | 9,023 |
| 為替換算調整勘定 | △110 | △28 |
| その他の包括利益累計額合計 | 9,407 | 9,695 |
| 純資産合計 | 19,495 | 20,262 |
| 負債純資産合計 | 44,850 | 45,014 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 18,040 | 15,549 |
| 売上原価 | 13,729 | 12,139 |
| 売上総利益 | 4,310 | 3,409 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,310 | 3,132 |
| 営業利益 | 1,000 | 277 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3 | 3 |
| 受取配当金 | 37 | 32 |
| 為替差益 | 205 | 475 |
| その他 | 7 | 4 |
| 営業外収益合計 | 253 | 515 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 119 | 101 |
| その他 | 18 | 23 |
| 営業外費用合計 | 137 | 125 |
| 経常利益 | 1,115 | 667 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 54 |
| 有形固定資産売却益 | 1 | 9 |
| 特別利益合計 | 1 | 64 |
| 特別損失 | | |
| 有形固定資産処分損 | 3 | 6 |
| 退職給付制度改定損 | 259 | — |
| 特別損失合計 | 263 | 6 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 853 | 725 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 160 | 80 |
| 法人税等調整額 | △18 | 6 |
| 法人税等合計 | 142 | 87 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 710 | 638 |
| 四半期純利益 | 710 | 638 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 710 | 638 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △83 | 206 |
| 為替換算調整勘定 | 21 | 82 |
| その他の包括利益合計 | △61 | 288 |
| 四半期包括利益 | 649 | 926 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 649 | 926 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。